

事務事業名	災害関連地域防災がけ崩れ対策事業		所属部	建設部	所属課	都市計画課
総合計画体系	政策名	〈Ⅱ〉安全・安心で快適なまち〈定住環境〉		所属G	国県事業G	
	施策名	〈16〉消防・防災対策の推進		担当者名	持田 琢也	
	目的・対象	市民	意図	生命・財産を火災・災害から守る。		
	基本事業	〈046〉防災施設の整備		電話番号	0854-40-1064 (内線) 2461	
目的・対象	市民	意図	被害にあわない、被害が拡大しない。			
予算科目			会計	款	大事業	大事業名
			0	140	04	地域防災がけ崩れ対策事業
			項	目	中事業	中事業名
			15	05	01	災害関連地域防災がけ崩れ対策事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
地域防災計画に危険箇所として記載されているがけ地	がけ崩れ災害対策工事を実施し人命を守る
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返( 年度 ~ ) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( R3 年度 ~ R4 年度 )	激甚災害により発生した以下の要件を満たすがけ崩れに対し、対策工事を実施するもの ・地域防災計画に危険箇所として記載されているがけ地 ・がけ地の高さが5m以上 ・人家2戸以上に著しい被害を及ぼしている ・1箇所の事業費が600万円以上
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R4年度実績(R4年度に行った主な活動) ・測量設計業務 ・対策工事	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) ・雲南市地域防災計画の策定 ・島根県による土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域の指定 ・受益者分担金軽減の特例措置の施行 (事業費の7.5% → 3.75%)

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (計画)
ア 事業採択箇所	件		1	0	
イ 対策工事完了箇所	件		0	1	
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R4年度決算)		② コストの推移		単位	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(計画)	
(R3年度繰越)		財源内訳	国庫支出金	千円			0	16,500	0
委託料	6,534千円		県支出金	千円			0	8,250	0
工事費	26,861千円		地方債	千円			0	10,000	0
計	33,395千円		その他	千円			0	1,891	0
(R4年度)			一般財源	千円			1,360	714	0
工事費	3,960千円	事業費計		千円	0	1,360	37,355	0	
【地方債】合併特例債									

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	国・県からの情報提供などにより、財源的にも有利な本事業を実施することとした。 【国 50% 県 25% 市 17.5(21.25)% 受益者 7.5(3.75)%】
② 事業実施するうえでの課題	突発的に発生する激甚災害の際に実施する事業であり、初期段階での被災情報収集、迅速な国・県との調整が求められる。 受益者分担金を伴う事業であり、事業を進めるうえで地元調整・情報共有が重要である。
③ 課題解決に向けた改革改善等	地域自主組織と連携した災害時の情報収集・報告体制の改善 発災毎に受益者分担金の軽減措置を検討